

のことにして労働階級自からの團結と組織の力を以て問題を解決せねばならぬ。従つて爲さずが實力の解決は組織運動と並行して行はるべきものにして、臨時工、人夫名義の組織とこれと本工の組織との共同戦線の結成等に關する具體案は新執行委員会に委任することとし、本大會の處理としては

一、臨時工、人夫名義の労働者諸君の自覺と奮起を促す宣傳運動を新執行委員会へ委嘱する。
二、本大會の決議を以て臨時工、人夫名義制を實施しつゝある北九州、筑豊地方の事業主工場代表者を懸訪してこれが猛省を促す執行委員を本大會にて選任する。

三、本大會の決議を福岡縣知事並に縣警察部長に傳達し、かかる惡制を現に採用しつゝある資本家へ警告を發し、且つ人夫名義、臨時工の使用を嚴重に制限、取締りすることを懇請する。

第二號議案 御用組合排撃に關する件

本部執行委員会提出

我等は勞資一體などと稱して労働階級を資本家に賣る會社御用組合の撲滅を期す。

國際非常時を看做し、愛國或は國粹その他各種の洋頭狗肉の美名にかくれ、資本の攻勢に白旗を掲げたる労働組合運動に確信と信念なき徒輩が、我等の戦線より落伍して「勞資一體」とか稱する極めて抽象的な現實無視の言葉を以て、労働階級を資本家に賣る會社御用組合の運動に痴態の限りを盡してゐる由である。

勞資一體などと言ふが如きことは自己の利益以外には國家産業の前途も労働階級の生活も眼中になき資本主義の營利本位の社會に於ては斷じてあり得るものではなく、かゝる抽象的な現實無視の言葉を以て眩惑される労働者があつたとするなれば、それは獨り資本家階級を喜ばせるのみにして、資本家階級は健全なる自主的労働組合戦線を擡亂する野望を以て、労働階級を標榜する御社御用組合を歓迎するのであるが、會社御用組合並に勞資一體のスローガンの如きは其の根本の目

的が労働階級の自生的運動を阻止することにあり、労働階級の眞の意思、要求を代表し得るものでもなければ亦、かゝる抽象的言葉を以て労働階級を組織し統制し得るものではなく、朝、有事に際して、かくの如き腐蝕運動は労働階級の進むべき路を失せしめ、國家産業を不安、動搖の破産に陥れるものである。

我等は只に労働階級の裏切り者としてかゝる現實無視の「勞資一體」と稱する運動を斷じて許さざるのみでなく亦國家産業の健全なる維持、發展平和を毒する産業の別賊として斷乎これが撲滅を期するものである。

勞資一體組合、會社御用組合の本質を徹底的に曝露する宣傳闘争並にこれ等を撲滅する闘争の具體的戰術は新執行委員会に任し、更に本決議の主旨は勞資懇談會、演說會その他凡ゆる機會を通じて社會的に徹底させる。

第三號議案 労働者退職金積立法に反對する

全産聯の横暴糾弾に關する件

本部執行委員会提出

労働階級の利益となることに對しては、その理由の如何を問ふことなく悉くこれに絕對反對する方針の下に社會局立案の労働者退職金積立法にさへ反對する全國産業團體聯合會の暴逆を徹底的に糾弾する。

労働階級が未だ分散して全労働階級の僅に百分の六か七しか組織されてゐないのは我國の資本家團體は夙に大同團結をなし全國産業團體聯合會（全産聯）を結成し労働階級に對し猛烈たる攻勢的態度を以て專横の限りを盡してゐる。全産聯はその如何を問はず些かでも労働階級の利益たることは悉く絕對反對を唱へ政府が労働者保護のため法律案を作成すれば、全産聯はその老成なる金力とそれを背景とする強力なる政治勢力を總動員して悉くこれらの法案を壓殺し蹂躪し來たつてゐる。我等が今日尚ほ骨髄に徹してゐる全産聯の横暴の罪科は労働組合法の壓殺計健康保障